



刺繡美と技

「雅へのいざない」

2019
2/25 (月) - 3/11 (月)

開室時間 午前10時～午後18時
休室日 土曜日、日曜日、2/27(水)、2/28(木)
ただし、3/9、3/10は開室

女子美術大学 相模原キャンパス
Joshibi SPACE1900(1号館1階)

刺繍美と技

-雅へのいざない-

2016年度より本学で取り組んでいる染織資料を中心に女子美の特色を発信する事業の一環として本学名誉教授 高橋英子先生がご縁あって所蔵されている大名家旧蔵の刺繍資料を中心に本学に伝わる刺繍技術の紹介を行います。

刺繍の技法は仏教と共に大陸より伝来し、現在まで伝承されている技術で、中世には日本のオリジナルの技法も加わり、近世特に江戸時代にその技術は頂点を極めたといえます。全国の大名家では「お召や」と呼ばれる刺繍専門の職人が刺繍を行っており、小袖や帯への装飾としてほどこされ現在に伝えられています。

また、本学では1900年の設立当初より刺繍の専門課程が設けられており、現在国内で唯一の専門コースを有しております。長い歴史の中で2代目専任教員であった松岡フユ先生が当時の刺繍技法を基に、次々と新たな技法を考案したものが刺繍領域には伝えられています。現在もそれらは、学生の刺繍研究の資料として活用されています。

本展覧会では、高橋先生ご所蔵の帯、裂、小物、刺繍領域にご寄贈いただいた着物、バック、大学美術館にご寄贈いただいた大袱紗等を展示しその技法を説明します。

併せて、本学に伝えられる120余種の刺繍技法もご覧頂きたく存じます。

関連イベント

◆研究ブランディング成果発表展
「染織文化の探求と解明 彩 綴 綾」
日時：2月23日（土）～3月2日（土）
場所：女子美術大学美術館

◆染織文化資源研究所シンポジウム
「礎 解明 継承」
日時：2月25日（月）午後1時
場所：10号館 IF 1011スタジオ



女子美術大学 相模原キャンパス Joshibi SPACE1900(1号館1階)

小田急線相模大野駅から神奈川中央交通バス「女子美術大学行」約20分
JR横浜線古淵駅から神奈川中央交通バス「女子美術大学行」約20分
※曜日・時間帯によってバス乗り場が異なりますのでご注意ください。

お問い合わせ：女子美術大学工芸研究室 Tel 042-778-6645

